

海の安全レポート

第七管区海上保安本部
海の安全推進室
TEL093-331-6395(交通部安全対策課)

第181号 令和4年4月号



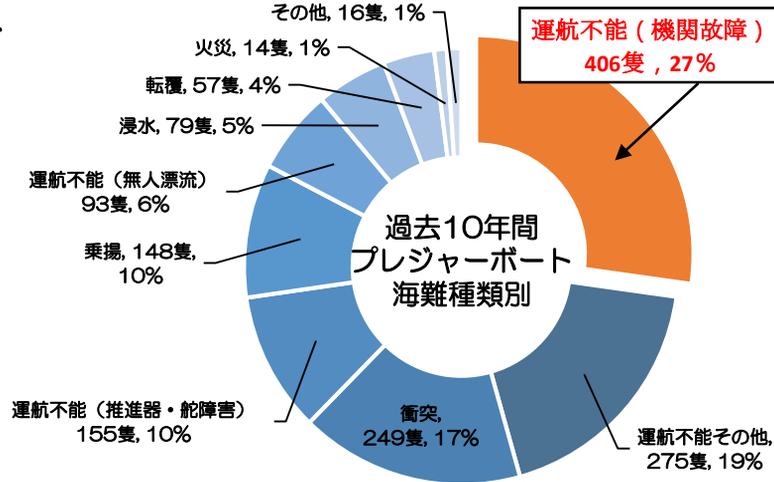
BACKNUMBER (二次元コードは右側をご利用ください。)

https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_zen_report/

自船の状態をしっかりと確認していますか？

過去10年間のプレジャーボート海難隻数を見ると、**運航不能（機関故障）**が最も多く発生しています。その多くは、**発航前の点検や定期的な部品交換等を実施することで防ぐことができるものです。**

まずは、自船の正常な状態を把握し、**発航前検査を実施して自船に異常がないか確認**するように心がけましょう！



発航前検査チェックリストを活用し、事故防止に努めましょう！

船体の検査

- ① 船体に亀裂や破口はないですか。
- ② エンジンルーム船底のビルジ（汚水）の量は普段より多くないですか。



エンジンの検査

- ③ 航海計画に見合った燃料は十分にありますか。
- ④ 燃料コック（バルブ）は開いていますか。燃料フィルターやセジメンター（油水分離器）にゴミや水分の混入はないですか。
- ⑤ エンジンオイル（潤滑油）の量は十分ですか。
- ⑥ 冷却清水の量は十分ですか。
- ⑦ バッテリーの液量は十分ですか。また、ターミナルは十分締め付けられていますか。



救命設備等その他の検査

- ⑧ ライフジャケットを着用しましたか。
- ⑨ 通信手段の充電量、予備バッテリーを確認しましたか。
- ⑩ 気象・海象情報、水路情報は確認しましたか。



エンジンの状態確認（エンジン始動後の検査）

- ⑪ 回転計、冷却水温度計、油圧計、電流計または電圧計は正常値を指していますか。
- ⑫ 冷却用の海水は通常どおりの量及び勢いで排出されていますか。
- ⑬ エンジンから異常な音や臭いはありませんか。



機関故障の中には、発航前検査で見つけることができないものもあります。海へ出る前に少しでも船に違和感を感じたら、迷うことなく専門業者**に相談を!!**